

# 青木のりおの

# 青のりレポート!

AONORI REPORT  
http://aokinorio.com



朝は早いぞ  
おなじみ!

## 市議会報告

6月6日から6月29日まで令和4年第3回川崎市議会定例会が開催されました。自民党の代表質問では特別自治市やJFE跡地利用など市政について幅広く質問いたしました。一般質問ではデジタル化について質問いたしました。代表質問と一般質問について一部抜粋してお届けします。

### 代表質問 コロナ対策について

**質問** 4回目接種について、18歳～59歳の市民全員に接種券ではなく、「接種券申請の案内」を送付することについて混乱が発生しないようにする取組みは？接種が必要な方に確実にワクチンが届くための対応は？

**健康福祉局** 18歳から59歳の方に対しては、基礎疾患等をお持ちで接種を希望される方が、接種券の発行申請を着実に進めていただくよう、国の定める基礎疾患等を記載した接種券発行申請手続きに関する案内を送付する。併せて、市政だより 市ホームページ等を通じた広報や、予約コールセンターにおける受付・案内体制を拡充するほか、市医師会等と連携し、かかりつけ患者の方に声掛けいただくなどの取組により、希望する対象者が速やかに接種いただけるよう対応していく。

#### 4回目接種用接種券について

60歳以上の方	接種券を送ります(手続きは不要です)
18～59歳の方	対象となる方は接種券の発行申請が必要です

18～59歳の方で3回目接種を受けた方には、接種券ではなく、接種券発行申請手続きの案内を順次発送します。対象者に該当し、接種を希望される方は、接種券の発行申請手続きが必要となります。申請は、案内が届いた方から受け付けします。60歳以上の方には、3回目接種から5か月経過時に接種が受けられるように3回目接種の時期に応じて接種券を発送します。

**質問** 大量廃棄せざるを得ない見通しとなっているモデルナ製ワクチンの状況は？

**健康福祉局** 現在、大規模接種会場を含む4か所の集団接種会場で使用している。有効期限が早いワクチンを先に使用するように、会場間のワクチン移送を行い、有効期限切れによるワクチンの廃棄を回避してきたが、6月10日に有効期限を迎えた3万4,500回分のワクチンについて、やむを得ず廃棄した。



イメージ

**質問** 廃棄の経緯は？

**健康福祉局** 3回目接種を希望される方が想定より少なかったことや、1・2回目接種でファイザーを接種した方が、3回目もファイザーを希望される場合が多かったことなどが上げられる。ワクチンの受入数は、配送の3週間程前に決定する必要があり、決定後は変更することができない仕組みであったことから、あらかじめ十分な量のワクチンを確保し、ワクチン不足の回避を図った結果、ワクチンに余剰が生じた。

**質問** 今後のワクチンの入荷は？

**健康福祉局** 現在保有している、9月、10月に有効期限を迎える、合わせて約30万回分のワクチンの使用状況、国による4回目接種対象者の変更等の動向を注視しながら、新規受入数を調整するなど、できる限り廃棄を生じさせないための取組を行っていく。

**質問** 集団接種会場における停電対応、災害対応は？

**健康福祉局** 停電発生時は、危機管理本部等と連携し、速やかに必要な対応を行う体制を確保している。ワクチンを保管している冷凍庫や冷蔵庫に非常用電源を接続しており、電源供給が遮断されても自動で電源が供給される。災害対応は、各会場に健康福祉局の職員を責任者として配置している。各会場においては、地震等の発生を想定した訓練を実施している。



中部接種会場の高津市民会館 (高津区HPより)

**質問** 私立小中学校におけるマスク着用について、本市の考えをHPで公開した目的は？

**教育次長** マスクの着脱については様々な考え方があることから、個々の児童生徒の思いを大切にしながらも、健康被害が生じることのないよう、また、マスクの有無によって差別やいじめにつながることを防ぐため、保護者、市民の皆様にも御理解と御協力をいただくために、考え方をホームページに掲載した。

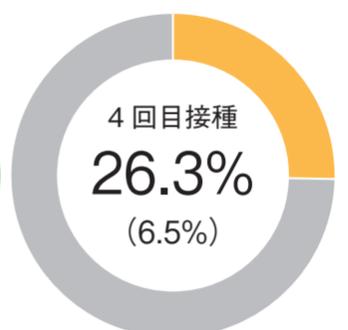
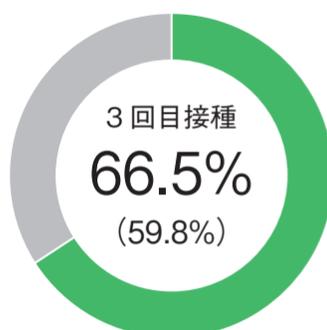
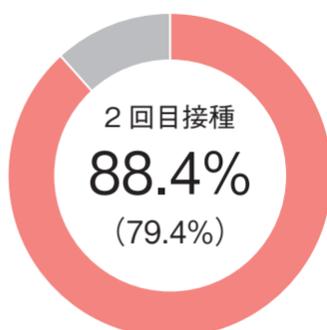
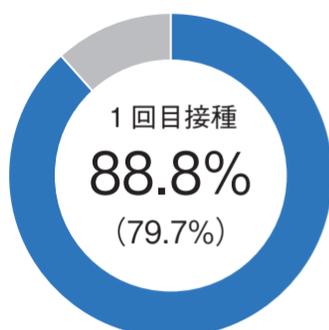
### 意見 青木より一言

第7波に備えてください。オーストラリアでは、既にインフルエンザと新型コロナが流行しています。同時流行に対する備えや対策も検討しています。

発熱等の症状がある方は、まず  
かかりつけ医に相談・受診を

コロナワクチン接種  
予約については  
0120-654-478へ  
8:30～18:00 (土・日曜、祝日も対応)

かかりつけ医がないときやコロナワクチンの副反応については  
**044-200-0730**  
24時間受付



全対象者のワクチン接種率 (令和4年7月26日時点)

●新型コロナウイルス感染症に関する情報は下記サイトよりご参照ください



読み取りは  
携帯のカメラモードを  
かざすだけ



【ワクチン接種】最新のお知らせ



4回目接種を受ける方



接種状況(速報)と供給状況



濃厚接触者について

代表質問 特別自治市について

質問 先月行われた4首長懇談会(県・横浜・川崎・相模原)の感想は?

市長 特別自治市について4首長が初めて顔をあわせて率直な意見交換を行う機会を持つことができたことは評価したい。



4首長が揃う(県HPより)



懇談会の様子(県HPより)

質問 県の主張は都合の良い解釈では無いと感じ取れるが、どのような意見を述べたか?

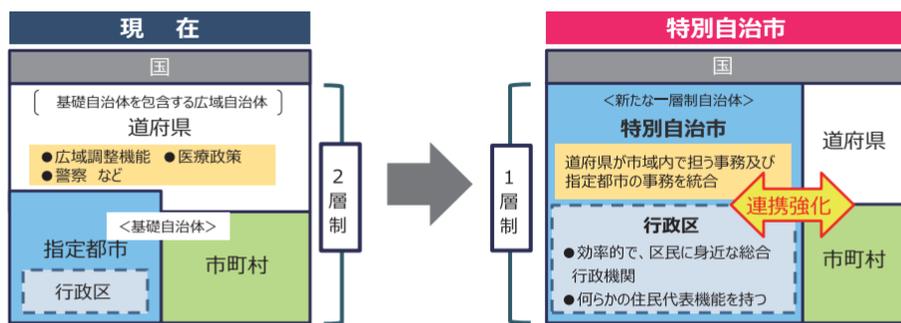


懇談会での福田市長(市HPより)

市長 県から示された懇談会資料について、決して住民目線ではないと考える。最も効率的でより良いサービスを市民に届けていく必要があること、地域の特性にあわせた新しい自治体の形として特別自治市が必要であること、県と指定都市の課題を共有して解決を図っていくためには、トップレベルでの協議を行っていく必要があると意見を述べた。

質問 市民への周知・広報戦略は?

市長 現在、制度の内容をわかりやすく説明する動画や冊子等を作成している。広報資料を活用しながら、8月頃から全町内会連合会や各区町内会連合会等関係団体への説明を皮切りとして、地域の方々を対象とした出前説明会を開催していくとともに、さまざまな機会を捉えた周知を行うなど、一人でも多くの方に応援団になっていただけるよう取り組む。



特別自治市制度の概要(懇談会資料より)

意見 青木より一言

川崎の規模、特徴を考え、住民にとってより良い制度、時代に合った制度に変えていくことを議論しています。

代表質問 扇島地区土地利用について

質問 市長によるトップセールスと交渉力・外交力が問われるが、見解と決意は?

市長 本市がこれまで経験したことのない大規模な取組であることから、今後100年の持続的発展の礎となるとともに、我が



川崎臨海部戦略拠点形成推進本部会議(市HPより)

国の発展を牽引する土地利用となるよう、全庁一丸となって取組を推進している。これまでも私自身が先頭に立って、JFEホールディングス株式会社と協議を重ねるとともに、有識者会議において様々な分野の学識経験者に意見を伺いながら、国とも精力的に調整を進めてきた。今後は、土地利用転換を早期に実現させるため、リーダーシップをとり、積極的に取組を推進する。

質問 交通環境について、JFEのスケジュールと本市の想定する基盤整備について見解は?

臨海国際戦略本部 JFEのスケジュールは扇島内の高炉等設備を令和5年9月に休止し、令和12年度までに一部土地の供用開始を目指す公表している。本市としては、短中期的には、令和12年度までの一部土地利用開始に対応できるよう、関係機関と協議・調整を行っていく。長期的には、将来、必要な交通インフラについて、現在、国や有識者、関連事業者等と意見交換を行っており、土地利用



土地利用方針策定の対象範囲(市HPより)

質問 南渡田地区の整備について、扇島地区との連携は?

臨海国際戦略本部 両地区の土地利用転換は今後の川崎臨海部の発展並びに本市の経済成長を占う、極めて重要な取組みであると認識している。JFEスチール株式会社が所有する両地区の跡地利用について、本市及びJFEホールディングス株式会社に専門部署を設置し土地利用の方向性やスケジュール等について一体的に検討を進めている。

質問 南渡田地区の北側は、研究開発機能を中心とした拠点となるまちづくりの推進をすると報告があったが、キングスカイフロントとの棲み分けは?

臨海国際戦略本部 キングスカイフロントは、川崎臨海部に新たな産業を育むことを目的として、ライフサイエンスをテーマに拠点形成の取組を進めてきた。地区内外への研究開発機能の更なる拡大が求められている。一方、南渡田地区は 素材産業を中心とした産業集積を図ることとした。素材産業は、バイオや創薬の分野においてライフサイエンスとの親和性が高い産業である。既存産業との連携による産業競争力の強化や、キングスカイフロントとの相乗効果といった視点で取組を進め、マテリアルから世界を変える産業拠点の実現を目指す。



臨海部の概要(川崎市総合計画 第3期実施計画より)

意見 青木より一言

JFEの高炉休止にともない、どのような土地利用が必要か、100年後の川崎、更には今後の日本にとっても大きな課題です。引き続き注視してまいります。

## 代表質問 川崎じもと応援券について

**質問** 第1弾、第2弾より発行枠が減少している理由は？

**経済労働局** 第2弾において、発行冊数50万冊のうち、インターネット経由での購入冊数が、約40万冊であったことから、第3弾においては発行数を40万セットとした。

### 第3弾 川崎じもと応援券 購入申込者状況

在住申込者数	94,477人
在勤申込者数	1,954人
在学申込者数	121人
総購入申込者数	96,552人

※4月28日～5月31日  
までの申込期間に  
おける有効申込数

**質問** 物価が上昇している現況下での商品券事業の効果は？

**経済労働局** 飲食店、飲食料品店をはじめ幅広い業種に御登録いただいております。20%のプレミアムにより、消費者物価指数が上昇する中でも、一定の消費喚起の効果があるものと考えています。

**質問** 今回の補正予算で、商品券事業以外に市内経済への景気刺激策が無いが？

**経済労働局** これまでの国の地方創生臨時交付金を活用した支援策等に加え、融資制度の拡充による資金繰りを支援することで、地域経済を下支えするとともに、専門家派遣制度の拡充等により、中小企業等が抱える経営課題等の解決が図られるよう支援していきたい。

**質問** 今後の新たな景気対策について見解は？

**経済労働局** 原油価格や物価高騰、円安の進行など、市内事業者を取り巻く社会経済情勢の変化を捉え、国、県、市の役割分担を踏まえ、引き続き、厳しい経営環境にある中小企業等の経営の安定化や雇用の促進等に向けて、様々な施策を通じ、市内経済の活性化を図ってまいります。



支払い画面イメージ  
(電子商品券マニュアル【詳細版】より抜粋)

川崎じもと応援券 (第3弾) コールセンター  
**0120-502-915**

受付時間: 9:00~18:00 (年末年始を除く)  
※4月18日(月)~8月31日(水)は土日祝日も開設いたします。

## 意見 青木より一言

地元のお店を応援しよう! 「近いは正義」という言葉もあるように地域のつながりを大切にしながら、支援が広がることを願います。

## 代表質問 市政100周年記念事業について

**質問** 取り組みは？

**総務企画局** 9月に市民、企業、団体、市等で構成する実行委員会を組織し、オール川崎市で取組を進めていきたいと考えています。各区とも連携し、クラウドファンディングを活用した白黒写真のカ

年度	2022(令和4)												2023(令和5)												2024(令和6)											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
日程	● 実行委員会組織												● 7/1 1年前 実施計画策定												● 7/1 100周年 記念式典											
																									← 緑化フェア 緑化フェア											

記念事業のスケジュール (市HPより)

ラー化や区ごとのPR広報物の作成などにより、市全体の機運醸成に取り組んでいく。

## 意見 青木より一言

2024年。あと2年で川崎市は100周年です。いよいよ実行委員会ができます。是非皆様と一緒に新しい価値を創っていきましょう。

## 代表質問 全国都市緑化フェアについて

**質問** 昨年度は熊本市において開催されたが、視察された市長の所感は？

**市長** 「街なか・水辺・まち山」の3つのエリア設定等が、かわさきフェアの計画と類似していた。花の写真を撮る方を数多く目にし、来場者を楽しませるコンテンツや仕掛けが、会場毎に異なる形で散りばめられており参考になった一方、期間中の花の維持管理の難しさを感じた。熊本市長や担当者との意見交換をし、花の調達やボランティアの確保に工夫されたお話などを伺い、大変示唆に富む視察だった。



市長が熊本を視察 (市HPより)



くまもと緑化フェアの様子 (市HPより)

**質問** 感染症や自然災害などのリスクに対する考えは？

**建設緑政局** 社会状況等を踏まえながら、来年度に策定を予定している基本・実施計画において考え方を整理していく。

**質問** 本市における独自色をどのように創出するか？

**建設緑政局** これまで培ってきた川崎の強みや各地域の特色を活かしながら、フェア開催後にもつながる取組を展開していくこととしており、多くの市民、団体、企業の皆様が企画や展示に関わっていただく仕掛けや先進技術等の手法も駆使しながら、本市の魅力を発信していきたい。

**質問** 木材の利用について考え方は？

**建設緑政局** みどりに親しむ企画展示や憩える空間づくりなども必要であることから、会場構成の検討を進める中で、関係局とも連携しながら、活用方法等について整理していく。



等々力緑地取組みイメージ (基本計画骨子より)

## 意見 青木より一言

みどりには多様なポテンシャルがあります。住み続けたいまちの実現に向けて、「生活の近くに、いつも緑を」を緑化フェアで盛り上げましょう。



## 青木のりお 昭和52年8月26日生まれ

- 4期連続トップ当選 (29才初当選)
- 自民党川崎市議団団長
- 自民党川崎支部連合会政務調査会長
- 川崎市幼稚園父母の会、連合会前会長、高津消防団員、保護司、川崎高津ロータリークラブ
- 英国ボーンマス大学院国際経営学Dip取得、産業能率大学、サレジオ学院中高、洗足学園小、川崎めぐみ幼
- 両親、妻、息子3人の7人家族
- フラッグフットボール日本選手権3連覇 W杯日本代表、キリマンジャロ登頂成功(5,895m)

## 川崎市議会議員

## 青木のりお事務所

〒213-0029 神奈川県川崎市高津区東野川2-29-11

TEL 044-788-8899

FAX 044-788-6440

E-mail info@aokinorio.com

H P http://aokinorio.com

# 一般質問



## 一般質問 デジタル化について

**青木** 本市におけるFAXの利用状況について今後も残しておく必要性があるのか？

**総務企画局** 基本的にメール等を利用しているが、必要に応じてFAXを利用している。ペーパーレスを推進しており、FAXの台数を縮減するが、一方で、メール等によらないやり取りも一定程度残ると想定される事から、配慮する必要があると考える。

**青木** 本当に必要な場合は残して良いと考えるが、FAXの利用が惰性的にならないようにしてほしい。



**青木** 尼崎のUSB紛失事件が話題だが、本市における業務委託等の情報セキュリティの運用について伺う。

**労働企画局** 川崎市情報セキュリティ基準に基づき、誓約書を委託業者及び個人に提出させ、情報セキュリティの確保に努めている。また、委託業者等に対し、必要な措置が講じられているか確認するため、検査等を行うことができる。



**青木** 業務委託先に検査を行うことができることがわかったので、尼崎市のようなことがないように、確認することを求めます。

**青木** マイナンバーについて、普及率、今後の目標と取組、普及活動の状況は？

**市民文化局** 本市の交付状況は、75万4,964件（令和4年5月31日時点）となり、住民登録人口に対する交付率は49.5%。全国平均を上回り、政令市の中でも上位を維持している。本年7月から出張申請を実施するなど、更なるカードの普及・促進に向けた取組を進めていく。

申請件数	令和4年5月31日時点
川崎区	約 134,000 件
幸区	約 104,000 件
中原区	約 157,000 件
高津区	約 136,000 件
宮前区	約 138,000 件
多摩区	約 123,000 件
麻生区	約 107,000 件
合計	902,284 件

**青木** 保育園等の申請等もマイナンバーカードがあるかないかで、大きく変わるので、そうした団体とも連携をとっていただいて市民に情報を届けてください。

「チャットで質問も可能です」(市HPより)

こちらをご利用ください。チャットで質問にお答えします。

マイナンバーやマイナンバーカードのごとで、わからないことや聞きたいことがあったら質問を簡単な言葉で入力してみてください。

対話形式で、AIが質問に答えてくれます。ただし、難しい言葉やマイナンバーに関係のない言葉には答えられないことがあります。

コールセンターに電話する前に、ちょっとアクセスしてみてください。けっこう簡単に、疑問や不明な点が解決するかもしれません。

**マイナンバーに関するご質問をAIが自動でお答えします**

チャットで質問

マイナンバーに関するご質問をお聞きしています。お気軽にお問い合わせください。

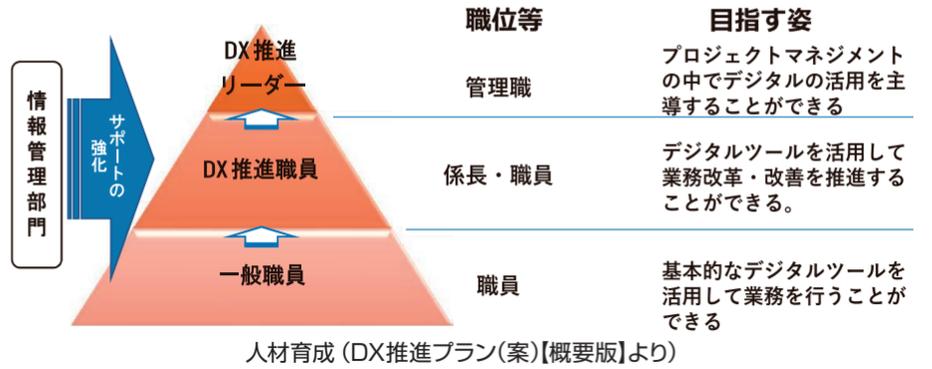
- マイナンバーカードの受取について
- マイナンバーカードの受取予約について
- 交付通知書(ハガキ)について
- マイナンバーカードの申請について
- マイナンバーについて
- マイナンバーカードについて

**青木** デジタル人材育成についての取組みは？

**総務企画局** 人材育成は重要であり、研修により育成を図るとともに、各職位の役割に応じた、階層別研修でのデジタル施策等の講義や、局長級を対象とした外部の有識者による最新事例等を学ぶトップセミナーの実施などに取り組んでいる。

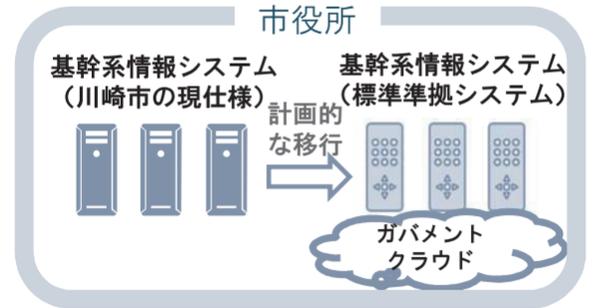
**青木** 局長の皆さんが、トップセミナーを受けているとのこと。これは重要で、知識がないと目的を拡張して、あれもできないか、これもできないかとなってしまう、結果、現場は混乱、ベンダーが儲かり、市民が困る。ぜひ、目的を拡張せず丁寧に進めていただき

たい。答弁の通り、市のデジタル化には、専門人材が必要なので、しっかりと確保してください。



**青木** 国は、今年の夏までにシステムの標準仕様を示す予定と聞いている。国のシステム統一・標準化に伴う課題は？

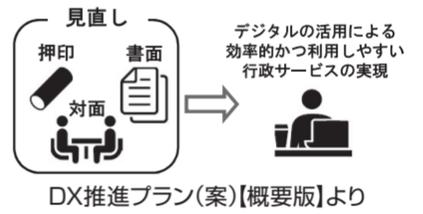
**労働企画局** 本市においてもガバメントクラウドへの移行を前提として検討を進めている。迅速、柔軟なITインフラの整備等が見込まれ、国の補助対象となる利点がある一方、コストの試算が難しいなどの懸念もある。本市の負担が生じないように十分な財源措置について、引き続き国に要請等を行っていく。



**青木** ガバメントクラウドに移行を前提ということがわかりました。見積が大変とのことですが、総務省の基金を使った補助事業ですから、総務省が財務省との交渉に対して、なるべく政令市の本市の状況を説明できるように、データを集めて要望活動してください。

**青木** デジタル化に向けた法的な課題は？

**労働企画局** 押印廃止に取り組み、ペーパーレス化を図ってきたが法令・条例等により押印が義務付けられるものなど、押印を廃止できず、紙での手続きが継続することが課題。



**青木** 引き続き押印については、改善を進めてください。

**青木** メタバースで市政の報告会などを開催し、デジタル化を市民とともに、楽しみながら進めていくことについての考えは？

**市長** デジタル社会の急速な進展の中で、メタバースは新たな価値の提供を可能とする技術であると認識している。行政としてどのように活用できるか、積極的に研究していきたい。

**青木** 前向きなご答弁ありがとうございました。

**川崎市 LINE 公式アカウント**

KAWASAKI CITY

市政情報はイベント情報、生活に役立つ情報をお届けします

Step 1

LINEアプリを立ち上げホーム画面「友だち追加」のボタンをタップ

Step 2 (QRコードの場合)

QRコードを読み取る

LINE公式アカウント

Step 2 (ラインID検索の場合)

「ラインID」を入力して検索

Step 3

「追加」をタップ

※月に1、2回、市民の関心が高い情報、周知したい情報を発信します

ラインID @kawasakicity

青のレポート読んで下エリ  
お礼どうもありがとうございます。  
御意見お待ちしております。  
青木の97